

<研究課題名>

vHITと重心動揺検査結果の比較による平衡機能評価に関する後方視的検討

<研究の目的>

めまい・平衡障害患者に対する前庭機能評価として、video Head Impulse Test (vHIT) および重心動揺検査が広く用いられています。

vHITは半規管機能を反映する前庭眼反射（VOR）の評価に有用であり、重心動揺検査は視覚・前庭・深部感覚を統合した姿勢制御機能を評価する検査です。

本研究では、vHIT と重心動揺検査の結果を比較解析することで、前庭機能障害と姿勢制御障害との関連性を明らかにし、平衡機能評価の向上に役立てることを目的としています。

<研究の対象者>

2023年8月1日から2026年4月30日までの間に、旭川赤十字病院 耳鼻咽喉科外来を受診し、めまい・平衡障害を主訴として、vHIT および重心動揺検査の両方を施行された患者さんを対象とします。

<研究方法>

本研究は、電子カルテおよび既存の検査データを用いて行う後ろ向き観察研究です。対象となる患者さんについて、以下の情報を収集し解析を行います。

- ・年齢
- ・性別
- ・疾患名

▶vHIT 所見

VOR gain

overt saccade の有無

covert saccade の有無

▶重心動揺検査所見

総軌跡長

外周面積

実効値

ロンベルグ率

閉眼保持の可否

ラバー負荷時所見

研究成果は学会等で発表する予定ですが、個人が特定される情報が公表されることはありません。

<使用する情報>

本研究では、以下の既存情報を使用します。

- ・ 電子カルテ情報
- ・ 診療録
- ・ vHIT 検査データ
- ・ 重心動揺検査データ

新たに検査や治療を追加することはありません。

<個人情報の取扱い>

研究に使用する情報は、個人を直接特定できないよう連結可能匿名化を行った上で使用します。

対応表は研究責任者が厳重に管理し、研究データは適切に保管します。

また、本研究で得られた情報は研究目的以外には使用しません。

<研究への参加について>

本研究は、通常診療で得られた既存情報のみを用いる後ろ向き観察研究であり、研究対象者の方への新たな侵襲や身体的負担はありません。

また、本研究への参加・不参加によって診療上の不利益を受けることはありません。

<研究への不参加の申し出（オプトアウト）>

ご自身の情報を本研究に使用されたくない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。
お申し出があった場合は、研究対象から除外いたします。

<研究責任者・担当者>

責任者：耳鼻咽喉科	第二診療部長	長峯	正泰
担当者：医療技術部検査	技師長	青木	晋爾
医療技術部検査	神経生理係長	大木	健一

<問い合わせ先>

〒070-8530 旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院 医療技術部検査 神経生理係長 大木 健一

TEL：0166-22-8111

FAX：0166-24-4648